

さいたま市立
谷田小学校

「谷田小すこやかプラン」合言葉 『ニコニコ ハキハキ テキパキ』



■交通：JR 南浦和駅東口徒歩 20 分

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



本の読み聞かせや図書環境整備を行う「読書ボランティア」等、地域の方々との温かいご支援により、安全かつ潤いのある環境の中で多大な教育効果をあげています。このような地域の特性を生かし、本校では、地域の活用と地域貢献の双方向の取組を通して、地域との絆を深め、地域社会の一員として自分でできることを考え行動する児童の育成を図っています。また、総合的な学習の時間において、高齢者や障害のある人の生活やスポーツを体験し、その存在や生活に気付き、共に生きる社会について考える等の授業を行っています。これらの取組を通して、SDGsの目標3「すべての人に健康と福祉を」、目標11「住み続けられるまちづくり」の達成に貢献できる人材の育成に寄与したいと考えています。



**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



児童の規範意識と実践力を高めています。また、道徳の授業や人権週間、いじめ撲滅月間、「ありがとうの木」や「心を潤す4つの言葉」等の実践を通して、人権意識を高め、互いに認め合い助け合う態度の育成を図ってます。さらに、総合的な学習の時間では、「地球のためにできること」をテーマに、各学年教科学習の中から関連してづけています。3年生では、「校庭の芝生」から地球環境まで広げてた、6年生では、世界で起きている様々な問題の写真を入口に、興味調べ、その問題を解決するために、自分でできることを考え、普段の



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



さいたま市立
南浦和小学校



- 目指す学校像
「みんなの笑顔が輝く学校 スマイルみなみ」
- 合言葉
「**スマイル**大作戦」
- 150周年を迎え、親子3代が関わる地域に根ざした学校



■所在地：さいたま市南区白幡 1-1-20 ■電話：048-861-3781
■FAX：048-836-1585 ■交通：JR南浦和駅、武蔵浦和駅徒歩15分

01 「進んで学び、課題を解決する児童の育成」を目指して



本校では、「進んで学び、課題を解決する児童の育成」を目指し研究に取り組んでいます。「アンケート」や「日々の授業実践」を通して、児童の実態を把握し、自分の思いや考えを伝え合う活動を通して児童が共に学び合い、主体的に学んでいこうとする態度を育成していきたいと考えています。そのためにICT等を活用し指導方法の研究を行い指導の充実と授業の改善を図るための研究をしております。これらの活動によってSDGsの目標4「質の高い教育をみんなに」に貢献してまいります。



02 自然とのふれあいや豊かなかかわり合い



本校では、学年園を計画的に活用し、野菜やハーブ等を育てるなど、学習と関連させています。これらの活動を通して、SDGsの目標15「陸の豊かさを守ろう」に貢献してまいります。



03 屋外の環境美化及び緑化、栽培活動の推進



本校の花壇や「南小ランド」には、様々な花々や樹木があり、四季折々の美しい姿を見せてくれます。また、野外学習観察園（自然観察池）では、様々な魚も観察することができます。日常の清掃活動や「クリーンタイム」に取り組み、校内の環境を改善・維持することを通じて、SDGsの目標6「安全な水とトイレを世界中に」や目標15「陸の豊かさを守ろう」に貢献してまいります。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立
浦和別所小学校



校訓 よく学び 心豊かに たくましく生きる子

教育目標

- | | |
|------------------|------------------------------|
| すすんで学ぶ子 (いきいき) | 自ら学び、考え、判断し、よりよく問題を解決する子 |
| あいさつができる子 (はきはき) | 相手を思いやり、なかよく助け合い、元気に声をかけ合える子 |
| つよい体をつくる子 (きびきび) | 自ら進んで運動に励み、健康づくりに努める子 |

■所在地：さいたま市南区別所2丁目5番34号

■電話：048-862-2775

■FAX：048-836-1584

■交通：JR 埼京線・武蔵野線武蔵浦和駅徒歩10分

01 確かな学力の向上



本校は、「できた喜びを実感させる体育的活動」をテーマに、体育科や体育的活動の研究を通して、「仲間とともに学び合い、進んで運動に取り組む児童の育成」を実践しています。学びのポイント「じ・し・ゃ・く」の視点に基づく授業改善や「GIGAスクール構想」に基づく1人1台の情報端末の活用も大きな効果を上げています。



02 豊かな心の醸成



思いやりの心を育てる取組の一つとして、「あったか言葉」を推奨しています。また、教育環境の整備と美化の推進の一つとして、児童が保護者や地域の方とともに、正門の風致池や正面玄関脇の花壇に四季折々の花を植える「花と緑の学校づくり」に取り組んでいます。



03 たくましい心と体の育成



体育的行事や食育の推進による体力向上、交通安全教室や避難訓練・引き渡し訓練による安全教育の推進、SA・SC・SSW等による児童支援や教育相談の充実に努めています。児童会の取組としての「廊下歩行キャンペーン」では、児童同士で声をかけ合い、自ら進んで集団生活の向上へ努力する姿が見られます。



04 コミュニケーション力の育成



全児童と全教員が当番で、登校時間にあいさつ運動を行っています。人間関係プログラムでの学習や特別活動の縦割り活動、あいさつポスターやあいさつ標語の掲示等、学年を超えてコミュニケーション力を育てています。学校の周辺の路地は「あいさつロード」と呼ばれ、地域に親しまれています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立 大谷場小学校** > > > > > > >

「ひとみ輝く子の育成」という学校教育目標のもと、子どもたちが安心安全に、生き生きと活動できる学校づくりを推進しています



■ 所在地：さいたま市 南区 南浦和 1丁目 18番3号 ■ 電話：048-882-2555
■ FAX：048-811-1326 ■ 交通：JR 京浜 東北 線 南浦和駅 徒歩 10 分

01 児童の安心・安全な学校生活のために



本校では、「安全の日」を設定する等し、学校とPTAが共に児童の登下校時の安全を守っています。また、保護者・地域の方々に防犯見守りボランティアとして、児童の教育活動を見守っていただいています。

また、児童会が中心となって「いじめ撲滅キャンペーン」に取り組んでおり、全学級が「ふわふわ言葉」を作成したりクラスのめあてを作成したりすることで、児童全員が安心して充実した学校生活が送れるようにしたいと考えています。

02 進んでチャレンジし、自他を認められる児童を育成するために



道徳の研究を通して、児童が様々な事に対して「やってみよう」という思いをもてるような態度を育成しています。また、その頑張った自分や他者を認めたり、協働的に活動したりできるように指導の工夫をしています。

今年度も、IT機器を有効に使いながら、教科横断的な視点をもって研究を継続していき、「自ら課題を見付け考えることができるようにする指導の工夫」・「多面的・多角的な見方、考え方を育てるための指導の工夫」に取り組んでいます。

03 児童と地域のよりよい生活のために



給食委員会では「給食週間」を通して、残菜ゼロを目指す取組を行っています。給食室の1日のビデオを放送したり、完食を目指す「ありがとうシート」を作成したりして、今ある食べ物を大切にできるように指導しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では、SDGs を推進しています。

さいたま市立

大谷場東小学校



学校教育目標 「かしこく なかよく たくましく かがやく子の育成」

スローガン やる気と自信にかがやけ 太陽の子

めざす児童像

夢と目標をもち、生き生きと活動する子ども

めざす教師像

自信と誇りをもって子どもと向き合える教師

めざす学校像

子ども・保護者・地域の期待に応え、信頼される学校



■所在地：さいたま市南区大谷場 2 丁目 1 3 番 5 4 号

■電話：048-882-4618

■FAX：048-811-1327

■交通：JR 南浦和駅東口より徒歩約 1 2 分

01 豊かな心と健やかな体をはぐくむための食育プロジェクトの推進



本校では、令和 2 年度より 3 年間、食育の研究に取り組んできました。食の重要性、心身の健康、食品を選択する能力、感謝の心、社会

性、食文化、の 6 つの「食育の視点」をもとに授業や取組を行い、食への関心を高め、豊かな心と健やかな体をもつ子を引き続き育てていきたいと考えています。

食育は、家庭科や給食の時間だけでなく、様々な教科でも実施できます。本校では、全教科で食育を視点とした授業を行いました。また、家庭とも連携し、食品ロスについて考えることや食品を選択する力が育くむよう取り組んでいます。



02 環境に配慮した縦割り活動の実施



6 年生児童が、全校児童の環境に関する意識を高めるために遊びを計画し、1～5 年生が縦割り班で教室をまわりながら遊びました。

「分別神経衰弱」「リサイクルできるものを狙う射的ゲーム」等、環境に関するゲームを楽しそうに行う姿が見られ、1 年生～5 年生は、環境について遊びながら知識をつけることができました。6 年生は、遊びを考える中でも、「ゴミをできるだけ出さない」ことをテーマとし、段ボール等の紙類を極力使わないで遊びを考え、運営ができるようにしていました。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会ではSDGs教育を推進しています。



さいたま市立西浦和小学校



昭和40年開校 令和6年は開校59周年！
「よく学び 笑顔いっぱい 一人ひとりが輝く教育の推進」
＜目指す学校像＞
○明るく楽しい学校 ○成果の見える学校 ○地域とともに歩む学校



■所在地：さいたま市南区曲本1丁目3番5号 ■電話：048-862-3510
■FAX：048-836-1581 ■交通：JR 武蔵野線 西浦和駅より徒歩10分

01 どの子にとっても安心して学びを深める場であるために



①本校では、すべての学級でユニバーサルデザインの視点からその日の予定がわかる時間割黒板を設置してい



ます。また、ノートに残した学びの足跡がわかりやすいように、「西小スタンダード」に沿ったノート指導を進めています。

②昨年度より、3年生以上はSTEAMS教育が始まり、各学年の実態に応じて、SDGs活動につながる考えを導き出す活動を取り入れています。課題解決に向け、図書資料やタブレットを活用した探究活動やグループでの話し合い活動を行い、自分たちにできることを考え、実践に繋がれるようにしています。

02 どの子にとっても心地のよい居場所であるために



①平成27年の開校50周年を記念し、学校の歌として「つながる和」を作成しました。当時の西小っ子たちから歌詞を募集し、音楽担当が曲を付けたもので、今では西小っ子の愛唱歌となっています。校内音楽会では、全校児童で心ひとつにこの歌を歌い、歌詞にある「現在と未来をつないで 今までもこれからもずっと…」の思いをもち続けています。



②50周年記念歌の歌詞が飾られている中庭の整備を進めています。ゆったりと座れる椅子と緑の学校ファーム。様々な植物や昆虫たちが生息しており、生活科や理科の学習には欠かせない場所となっています。また、

西校舎では毎年夏にゴーヤ・きゅうりを育ててグリーンカーテンを作っています。来校された際には、ぜひ中庭の椅子に座り、風に揺れる木々の音に耳を澄ませたり心穏やかなひと時をお過ごしいただければと思います。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDG s 教育を推進しています。

さいたま市立

辻小 学校



学校教育目標

『豊かな心を持ち、実践力のある子』の育成

- かしこく (知)・・・進んで学び表現する子
- なかよく (徳)・・・明るく思いやりのある子
- たくましく (体)・・・気力・体力の充実した子

目指す児童像

『光るあせ かがやくひとみの 辻っ子』

- やる気いっぱい
- 笑顔いっぱい
- 汗いっぱい

目指す学校像

『愛情と信頼に支えられた、夢と希望をはぐくむ学校』



■所在地：さいたま市南区辻 6-3-28

■電話：048-862-1072

■FAX：048-836-1579

■交通：JR 埼京線北戸田駅東口徒歩 15 分

01 3R (リデュース・リユース・リサイクル) を考える



本校では、アルミ缶、古紙、テトラパック、ペットボトルキャップの回収を通して、3R (リデュース・リユース・リサイクル) について、考えています。アルミ缶、古紙、テトラパックは、ワールドボランティア委員会を中心に、登校時に回収作業を行います。集められたアルミ缶は、車いすと交換し、学区内の老人福祉施設に贈っています。また、回収されたペットボトルキャップは、ワールドボランティア委員会の児童が点検を行い、回収袋にまとめています。NPO 法人エコキャップ推進協会が回収し、リサイクルメーカーへ売却した利益を医療支援や障がい者支援、子どもたちへの環境教育等、様々な社会貢献活動にあてられています。このような活動を通して、児童は3R (リデュース・リユース・リサイクル) を身近に感じ、一人ひとりの協力が大きな力となることを学んでいます。



02 緑豊かな辻小の緑化活動



本校は、幹線道路や工場、住宅に囲まれているが、大変緑豊かな環境に恵まれています。2か所の中庭には学年園や畑があり、花々や野菜を育てています。東の中庭では、2・3年生が植物を、栽培・美化委員会が学校教育ファームで野菜を育て収穫するとともに、校内の様々な場所に設置された花壇に花々を植栽する活動に取り組んでいます。西の中庭では、1年生が花を育て、特別支援学級が畑を耕し野菜づくりに励んでいます。このように、児童一人ひとりが緑を身近に感じ、自然を守っていかうとする心情を育むようにしています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立 文蔵小学校** > > > > > > >

- 1 学校教育目標 『かしこく やさしく たくましく』
- 2 めざす児童像「自ら気づき、考え、正しく判断し行動する子」
「やさしく思いやりのある行動をする子」
「心身ともに健康で、ねばり強く物事に取り組む子」
- 3 合言葉は『花いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい』



■所在地：さいたま市南区文蔵 5-16-29 ■電話：048-863-0721
■FAX：048-836-1583 ■交通：京浜東北線南浦和駅徒歩25分

01 国際理解や環境問題について考えを深める児童の育成



ブ運動に取り組んで

トルのキャップを集めて、リサイクルメーカー及び寄贈団体を通じて、世界の子どもたちにワクチンを届ける活動です。

本校では、環境委員会を中心に、全校でエコキャップ



キャップをリサイクルすることを通して、環境問題や限りある資源の再生利用について、学習することができます。また、その収益金が途上国の子どもたちのワクチン代となっていることを知り、未来を担う子ども達が、国際社会の一員であるという意識をもち、将来世界のために自分に何ができるか考えるきっかけとなるようにしています。

02 心身共に健康な児童の育成



また、「なかよしの種」というアンケートを定期的実施し、「心と生活のアンケート」と合わせて、一人ひとりの困っていることや悩んでいることを教員が把握し、早期発見・早期解決するように取り組んでいます。学校全体で、子どもたちの心身の健康の保持増進に努めています。

本校では、食育に積極的に取り組んでいます。給食委員会を中心に、食育の日や給食週間等、みんなが食に関する知識や関心を高めるように取り組んでいます。

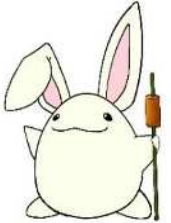
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立 沼影小学校** > > > > > > >

- 1 「かしこい子 やさしい子 がんばる子 げんきな子」の学校教育目標のもと、児童一人ひとりの主体的・対話的な学習活動の展開
- 2 児童が生き生きとした学校生活を送れるよう「安全・安心」を意識した環境整備
- 3 小・中9年間を見通した防犯、安全教育を意識した学習指導



■所在地：さいたま市南区沼影 2-8-36 ■電話：048-863-0777

■FAX：048-836-1582 ■交通：埼京線、武蔵野線 武蔵浦和駅下車徒歩 10 分

01 小中合同で行うあいさつ運動



児童会・代表委員会の児童を中心に、進んであいさつのできる沼影小学校を目指して次の活動に取り組んでいます。

・あいさつ運動

登校後に正門にて、企画代表委員が中心となってあいさつ運動を行っています。令和5年度からは、内谷中学校の生徒と一緒に正門前であいさつ運動を行う取組を始めました。学校全体であいさつをする児童が増え、成果が見られています。

・あいさつリレー

企画委員が中心となって、各学年が協力をしてあいさつを増やしていくあいさつリレーを行っています。また、年に一度、内谷中学校や浦和大里小学校との合同プロジェクトを行い、各学校の結果を競う取組も行いました。



02 児童が主体的に取り組む学習環境づくり



本校では、研究課題として「9年間を見通した小・中一貫教育の充実」に取り組んでいます。

・トライ＆エラーの課題解決を取り入れた学習環境づくり

タブレット端末を活用して、児童同士が各々の考えを吟味する、伝える、課題を設定して取り組むという学習スタイルを取り入れるような授業づくりを行っています。総合的な学習におけるPBL（Project Based Learning）の学習にも取り入れ、プログラミング的な思考の育成にも取り組んでいます。

・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実

今年度は「教育活動全体を通して、児童生徒の『真の学力』を高めていくための学習指導の工夫改善、充実」をめあてとしています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



～元気な「いってきます」から 笑顔の「ただいま」まで～

明るい学校 仲良く進んで学ぶ子
「なかよく」「あかるく」「すすんで」

■所在地：さいたま市 南区 広ヶ谷戸 24 番地 ■電話：048-887-2731
■FAX：048-811-1325 ■交通：浦和駅東口より浦 04 東浦和駅行 「稲荷越」下車すぐ

01 言語活動の充実を通して、主体的な学びを創る授業づくり 個別最適な学びと実社会や実生活と関わりのある学びを目指して



国語科・算数科・社会科（生活科）の研究を柱に、言語活動の充実した学習に努めています。授業研究会を通じて、指導方法の工夫改善に努めています。個別最適な学び、実社会や実生活と関わりのある学びを通じて、主体的に学び、人生を歩んでいくことのできる児童の育成を目指しています。

02 地球市民学習（総合的な学習の時間） 国際社会を見据えて、生きていく児童を目指して



給食を通じた食の指導、人権教育や福祉教育、また、教科指導を通じた国際社会での環境問題や国際問題、プログラミングを中心とした技術革新や産業改善などについて考える機会を設け、地球市民としてのあり方や生き方を考える機会を大切にして指導をしています。

6 年間の学びのまとめとして、6 年生の総合的な学習の時間では、地球市民学習を行います。世界の諸問題について知り、その上で自分たちにできることを考え、自分の意見を発信する活動に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

> **さいたま市立 浦和大里小学校** > > > > > > > >

本校は、学校教育目標を「夢と希望をもち、人間性豊かで心身ともにたくましい子の育成～『認め合い・学び合い・共に育つ』～」、校訓を「かしこく」「やさしく」「たくましく」として教育活動を推進しています。児童が身近な問題を自分事としてとらえ、行動できるよう教育活動をすすめています。



■ 所在地：さいたま市南区別所 7-14-28 ■ 電話：048-864-6731
■ FAX：048-836-1575 ■ 交通：JR武蔵野線・埼京線 武蔵浦和駅 徒歩 5 分

01 児童の主体的な学びの推進・身近な問題に気付き行動する児童の育成



本校では、5年生の総合的な学習で、SDGs についての理解を深める活動をしています。より深い学びを目指して、外部の人材と連携した授業を行っています。一人ひとりが課題に対してできることを考え、掲示物アート作成、呼びかけといった活動で学校全体に向けて、意識を高める活動をしています。児童の声から被災地に向けた「友情ボックス」に取り組み、多くの寄付が集まりました。



02 児童・地域に親しみのある校内緑化の推進



本校では、校内の緑化活動に継続して取り組み、四季折々の草花に児童が触れられる環境づくりを行っています。サクラやウメ、コブシ等の樹木の花々は、季節の移ろいを感じさせ、地域の方々にも親しまれています。委員会活動で、植栽や水やりを行い、水やりボランティア等、地域の方々の協力を得ながら、校内緑化の推進を行っています。日頃の取り組みが評価され、令和5年度には環境緑化優秀校として表彰されました。

03 児童の安心・安全な学校生活の確保



本校では、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教室環境の整備に努めています。教室前面の掲示物を厳選し、必要に応じて提示できるようにカーテンを設置するなど、児童が授業に集中できる教室環境づくりに取り組んでいます。



04 コンタクトレンズケースのリサイクル活動



本校では、使用済みコンタクトレンズケースの回収ボックスを各クラスに設置しています。クラスで集まった使用済みケースは、委員会の児童が回収し、リサイクルしています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



<学校スローガン>

善力前進 とともに伸びよう 善前小
～はずむ心 きたえる体 学ぼう創ろう 「みどりの学園」～

<学校教育目標>

よく学び 心ゆたかに たくましく

■所在地：さいたま市南区太田窪 2 5 0 0 - 1

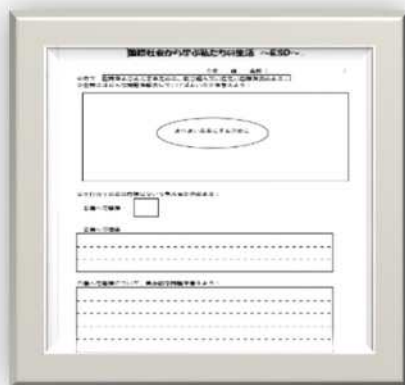
■電話：048-882-7871

■FAX：048-811-1329

■交通：JR 京浜東北線南浦和駅東口よりバス「善前」停留所下車徒歩 2 分

JR 浦和駅東口よりバス「善前」停留所下車徒歩 2 分

0 1 4 年間を貫いて「SDGs」を学んでいく授業の実践



総合的な学習の時間について、3年「福祉」4年「環境」5年「食育」6年「伝統文化」のテーマを位置付けています。5年生までの学びのもと、6年「国際社会から学ぶ～私たちの『生活』～」では、「世界が抱える課題」についての探究活動を通して、国際社会における課題や教育、自分自身との関係に着目します。また、「SDGs」に造詣の深いゲストティーチャーを招き、連携しながら学習を深めていきます。そこから見出した課題をもとに、友達と協力しながら学び合い、自分の考えをもち行動し、学習の振り返りを行います。



0 2 「特別活動」から紡ぐパートナーシップ



令和4年度研究主題「主体的に活動し、よりよい人間関係を築こうとする児童の育成」を受け、令和5年度からは、児童一人ひとりが学級・学校をよりよくするために話し合い、自発的、自治的な活動の実践、振り返りを継続して行っていました。そして令和6年度は、研究主題「自分の考えをもち生き生きと学び合う児童の育成」のもと、学級の児童との交流、異学年交流、地域の方との関わりなど、自分達で関わり方を考えて、行動にうつしていきます。リアルなコミュニケーションを大切に、自分たちの生活をよりよくする学習活動・児童会活動・学級活動を行い、パートナーシップの実現を目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> さいたま市立向小学校



《めざす児童像》

かしこく→自分の考えをもちあきらめずに勉強する子ども
やさしく→思いやりの心があふれるやさしい子ども
たくましく→心身ともにたくましく粘り強い子ども
なかよく→だれとでもなかよく過ごす子ども



■所在地：さいたま市南区大谷口5437 ■電話：048-874-1150
■FAX：048-810-1326 ■交通：JR武蔵野線東浦和駅徒歩15分

01 食に対する関心を高めるために



本校では、学習指導要領『特別活動』の学級活動(2)エ(食育の観点)を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成)の内容を全学年で年間指導計画に位置付け、栄養教諭とともに食育の授業を行っています。1年生では「給食を残さず食べることの大切さ」2年生では「おやつとり方」3年生では「野菜きらいをなくすために」4年生では「かむことの大切さ」5年生では「朝食の重要性」6年生では「食生活を見直し、改善策を考える」学習をしています。全学年を通して系統的に指導を行い、家庭にも協力を呼びかけ、自分がきめためあてに向かって実践することで食に対する関心を高め、自分自身の健康について考える児童を育てていきたいと考えています。また、食はたくさんの国や地域とも関わりがあることを知ってもらい、グローバルな視点で食を考えることのできる児童の育成を目指して、今後も取り組んでいきたいと考えています。



02 たくましい児童を育成するために



本校では、夏休み明けと冬休み明けの10日間、児童がスムーズに生活のリズムを整えることができるように「生活リズムアップカード」に取り組んでいます。家庭との連携を図りながら「早寝・早起き・朝ごはん・歯磨き・排便・運動・テレビやゲーム」についてのめあてを決めて毎日実践できるようにし、生活リズムを整えて健康に過ごすことができるように努めています。

また、児童の運動への興味関心を高め、体力の向上を目指して家庭でも運動することができるように「むかい体力アップカード」を作成しました。簡単な運動を紹介して、毎日取り組み、家庭でも運動する習慣を身に付けることができるようにしています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立 辻南小学校** > > > > > > >

本校は、エコスクールとして開校し、「進んで学び 心豊かで 心身ともにたくましい児童の育成」という学校教育目標のもと、目指す学校像を「かしこく やさしく たくましく 花と歌と愛にあふれる学校」とし、児童の一人ひとりのよさを生かす教育に取り組んでいます。

■所在地：さいたま市南区辻 8-7-3 2 ■電話：048-839-3001
■FAX：048-839-3002 ■交通：JR 埼京線北戸田駅下車徒歩 1 2 分

01 地域と協力した環境教育の推進



学校脇にあるスカイフラワーパークを活用し、環境委員会や職員作業等で季節ごとに花を植えたり、各学年ごとにさつまいもやじゃがいも、大根やきゃべつなどを育てたりしています。また、パーク内では生活科で虫探しをしたり、総合的な学習の時間で環境について学習するなどの活用をしています。パーク内の環境整備は、地域自治会等と連携して行っています。この活動を通して、目標 1 2「つくる責任つかう責任」、目標 1 3「気候変動に具体的な対策を」に貢献していきたいと考えています。



02 PTAと連携したエコスクールの推進



PTAと連携をし、土曜授業と組み合わせて、エコフェスタを実施しています。物品の販売だけでなく、リユースできる学用品の提供やエコについて考えるクイズやスタンプラリーの実施、エコレンジャーによるエコに関するゲームやショーなど、参加児童が興味関心をもてる取組をしています。これらの活動などを通して、目標 7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、目標 1 2「つくる責任つかう責任」、目標 1 3「気候変動に具体的な対策を」に貢献していきたいと考えています。



03 自然を活用した教育活動の推進



開校当初よりエコを想定した施設になっているので、自然を活用した教育活動を行っています。非常用電源の太陽光蓄電池の利用や体育館の屋上緑化、トイレの排水に工業用水を活用したり、植栽等の水やりにも雨水を使用したりするなどの活動を通して、目標 6「安全な水とトイレを世界中に」、目標 7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に貢献していきます。



04 総合的な学習の時間や委員会活動の推進



6 年生の総合的な学習の時間では、世界の現状や SDGs の目標の中から 1 年間をかけて自分の関心のあるテーマについて調べ、自分にできることを考えアクションプランを実践しました。委員会活動でも SDGs を取り入れながら様々な活動を行い、目標 1 ～ 1 7 のすべてに貢献できるよう取り組んでいます。

